

お薬で献血を諦めているあなたへ

献血受付時の問診における服薬の条件が大幅に緩和されています。
～お一人でも多くの献血へのご協力を願いいたします～

(服薬基準はR6.4現在)

当日 服用されていても献血可能なお薬

- 高血圧のお薬
- 痛風・高尿酸血症治療薬
(コルヒチンを除く)
- 市販の消化胃腸薬
- 低用量ピル
- コレステロールを下げるお薬
- 漢方薬
- 花粉症などのお薬
・抗ヒスタミン薬
・非ステロイド系抗アレルギー薬

など

前日 までの服用ならば献血可能なお薬

- 市販の風邪薬
- 鎮咳薬
- 鎇痛薬
- 睡眠薬、抗不安薬
- 注射、点滴

など

服薬中止から3日間は献血ができないお薬

- 抗うつ・そう薬
- 抗菌薬等
- 抗ウイルス薬
- 止痢剤

など

※ 最後に服薬した日を“1日目”とカウントし、4日目から献血可能となります。

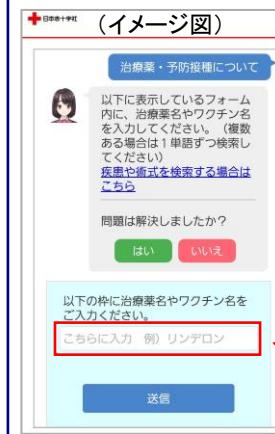
病気の内容や重い副作用等により献血ができないお薬

- 糖尿病薬※1
- 抗てんかん薬
- 抗血液凝固薬
- 抗不整脈薬
- 抗甲状腺薬
- 血管拡張薬
- 強心薬



など

運用開始！ 「献血基準に関するチャットボット」



既往歴や服薬基準が事前に確認できます。
ぜひ、ご活用ください！！



https://www.bs.jrc.or.jp/qabot_01/

ここに「疾患名」「お薬名」を入力。送信！

※1 糖尿病は、「食事療法」で治療中の場合のみ献血が可能です。

最終的には、医師が当日の体調なども伺い判断いたします。

お問い合わせ先：熊本県赤十字血液センター TEL096-384-6725

お薬で献血をあきらめているあなたへ



令和6年4月現在

献血受付時の問診における服薬の条件が大幅に緩和されました。

1. 当日に服用していても献血ができるお薬

①ビタミン剤	②ミネラル剤	③漢方薬
④非ステロイド系抗アレルギー薬	⑤痛風・高尿酸血症治療薬	⑥高脂血症治療薬（エパデール製剤除く）
⑦胃腸薬	⑧予防目的の抗潰瘍薬	⑨低用量ピル
⑩少量の女性ホルモン	⑪点鼻、点眼、吸入、外用剤	⑫緩下剤（便秘薬）
⑬降圧薬	⑭前立腺肥大症治療薬	⑮予防的に用いられる喘息治療薬
⑯消炎・鎮痛ハッピーピル		

- ①② 貧血治療目的で服用している場合はできないことがあります。
③ 肝疾患、感冒、喘息等の治療目的で服用している場合はできないことがあります。
⑤ 痛風発作治療薬（コルヒチン）を服用した場合は3日間できません。
⑦ 発熱を伴う等の感染性の下痢治療のため服用している場合はできないことがあります。
⑩ 一部献血ができない医薬品があります。
⑬ 血圧がほぼコントロールされ、心臓・腎臓・血管系の合併症がないことが条件となります。
⑭ 一部献血ができない医薬品があります。

2. 前日までの服用ならば献血ができるお薬

①市販風邪薬	②非ステロイド系抗炎症薬、鎮痛薬	③睡眠薬、抗不安薬
④注射、点滴など		

- ①② 発熱・鼻水・咳 等の風邪症状があり服用した場合はできないことがあります。

3. 服用中止から3日間は献血ができないお薬

①抗うつ・そう薬	②抗菌薬等	③抗ウィルス薬
④止痢剤	⑤痛風発作治療薬（コルヒチン）	⑥喘息治療薬（吸入薬を除く）
⑦緊急ピル	⑧ピロリ菌除去薬	⑨利尿剤

※ 最後に服用した日を“1日目”とカウントし、4日目から献血可になります。

4. 病気の内容や重い副作用等により献血ができないお薬

①抗てんかん薬	②抗血液凝固薬	③抗甲状腺薬
④抗不整脈薬	⑤冠動脈拡張薬	⑥強心薬等
⑦ステロイド・ホルモン剤等	⑧免疫抑制剤	⑨抗がん剤
⑩糖尿病薬	⑪抗認知症薬	⑫血管拡張薬



運用開始！「献血基準に関するチャットボット」



日本赤十字社が、既往歴や服薬等で献血を迷われている方々に、献血にご協力いただけるかの目安となるよう運用しているものです。献血前に迷われたり、不安に思われている方は是非ご活用ください。

最終的には、医師が当日の体調なども伺い判断いたします。

ここに「疾患名」「お薬名」を入力。送信！



https://www.bs.jrc.or.jp/qabot_01/

お問い合わせ先：熊本県赤十字血液センター Tel096-384-6723